

製品名: CD68 (6P4) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08435**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	CD68
別名	CD68 antigen; CD68 molecule; Gp110; LAMP4; Macrophage antigen CD68 (microsialin); Macrosialin; SCARD1; Scavenger receptor class D member 1;
遺伝子 ID	968.0
SwissProt ID	P34810
免疫原	ヒト CD68 の合成ペプチド

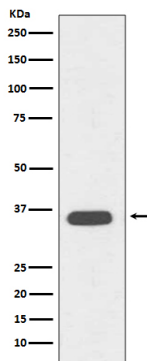
背景

CD68 は、酸性で高度にグリコシル化されたリソソーム糖タンパク質 (LGP) ファミリーに属し、lamp-1 および lamp-2 を含みます。組織マクロファージの貪食活性において、細胞内リソソーム代謝、細胞外細胞間相互作用、細胞-病原体相互作用の両方において役割を果たします。組織マクロファージの貪食活性において、細胞内リソソーム代謝、細胞外細胞間相互作用、細胞-病原体相互作用の両方において役割を果たす可能性があります。組織および臓器特異的なレクチンまたはセレクトインに結合し、マクロファージサブセットが特定の部位にホーミングすることを可能にします。エンドソームおよびリソソームから細胞膜への CD68 の急速な再循環により、マクロファージはセレクトインを含む基質または他の細胞上を移動できる可能性があります。

研究分野

免疫学

画像データ



Jurkat 細胞溶解物中の CD68 発現のウェスタン プロット分析。